

# オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

アップデートなどにより、お使いの環境によっては表示される画面や操作が異なる場合があります。

▼ 本製品をお使いになる前に

▼ データ通信について

▼ ディスプレイ表示、キー表示について

▼ その他の表記について

## 本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。  
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

## データ通信について

- 本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

## ディスプレイ表示、キー表示について

オンラインマニュアルで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。オンラインマニュアルで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

## | その他の表記について

オンラインマニュアルでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

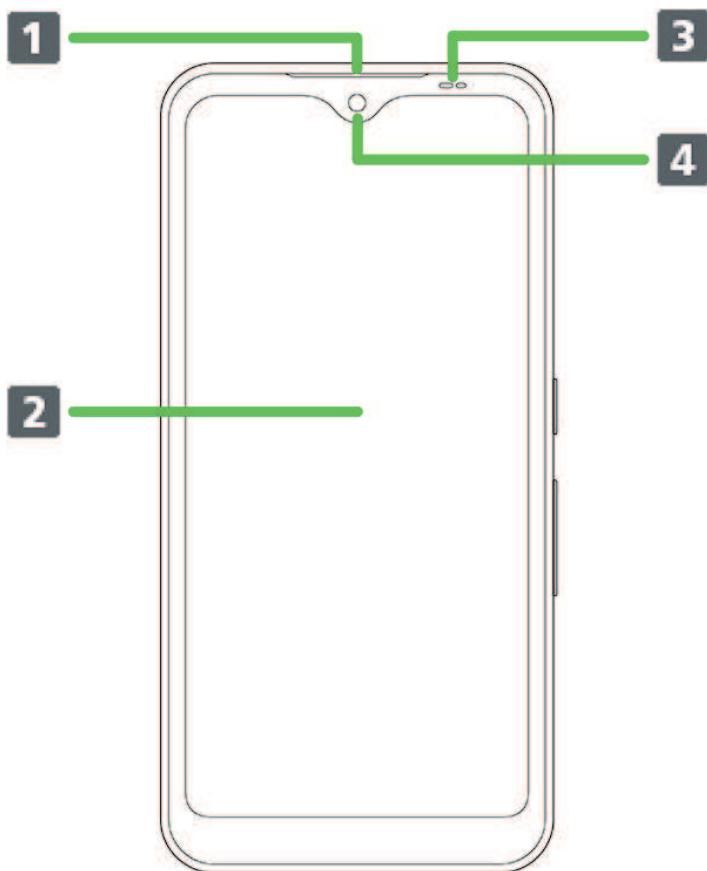
# 各部の名称とはたらき

↓ 本体正面について

↓ 本体背面／側面について

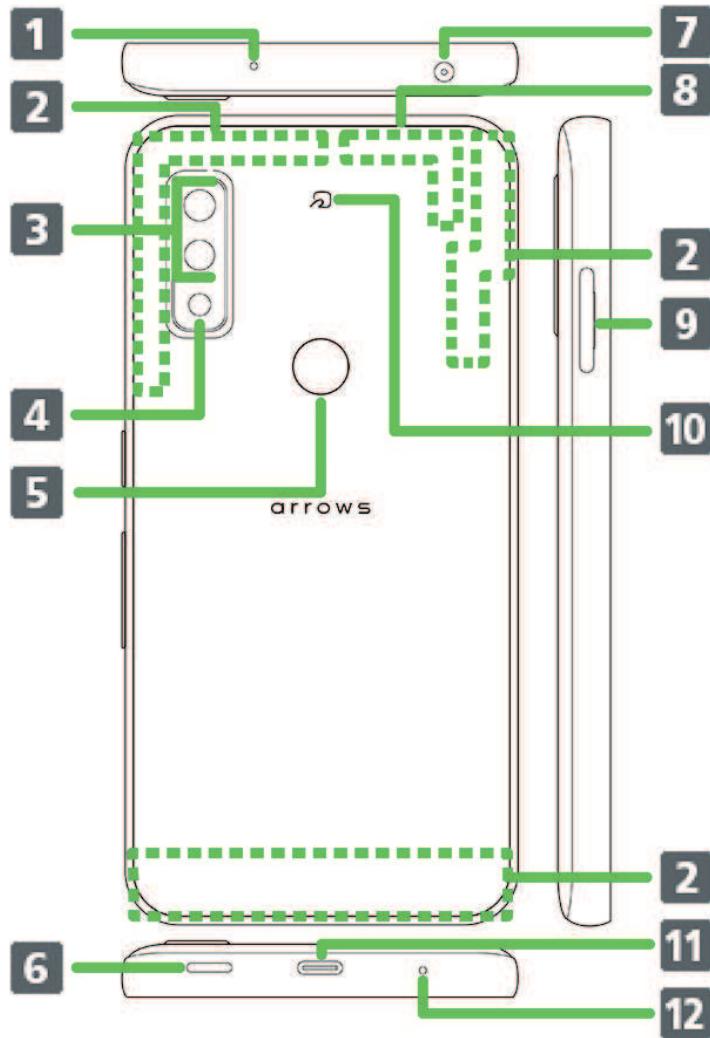
↓ キーについて

## 本体正面について



名称	説明
<b>1</b> 受話口	相手の声が聞こえます。
<b>2</b> ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
<b>3</b> 明るさ／近接センサー	周囲の明るさなどを感知するセンサーです。
<b>4</b> インカメラ	写真や動画などの自分撮りなどに使用します。

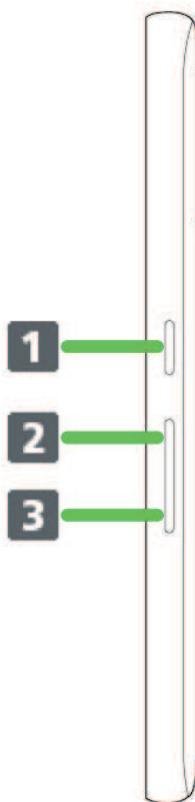
## 本体背面／側面について



名称	説明
① サブマイク	通話時に騒音を抑えるために使用します。また、ハンズフリー通話中は送話口として使用します。
② 内蔵アンテナ部	通話やデータ通信用のアンテナが内蔵されています。
③ アウトカメラ	写真や動画を撮ります。 お買い上げ時にカメラに貼られている透明保護フィルムは、はがしてお使いください。
④ フラッシュ／ライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
⑤ 指紋センサー	指紋認証により画面ロックを解除したり、指紋に紐付けて登録したアプリを起動することもできます。
⑥ スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
⑦ ステレオイヤホン端子	イヤホンなどを接続します。
⑧ GPS／Wi-Fi／Bluetooth®／内蔵アンテナ部	GPS、Wi-Fi、Bluetooth®機能を利用する際のアンテナと、通話やデータ通信用のアンテナが内蔵されて

	います。
9 スロットキャップ	SDカードやSIMカードを取り付け／取り外しできます。
10 ノッチマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
11 USB Type-C™接続端子	USB Type-Cケーブルなどを接続します。
12 送話口／マイク	自分の声を相手に伝えます。

## キーについて



名称	説明
1 電源キー	画面を消灯／点灯します。 長押しで電源ON／OFFを行います。
2 音量大キー	音量を大きくします。
3 音量小キー	音量を小さくします。

# eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

↓ eSIMをダウンロードする

↓ eSIMを有効／無効にする

↓ eSIMを消去する



## eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/>

## eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面で → ネットワークとインターネット



2

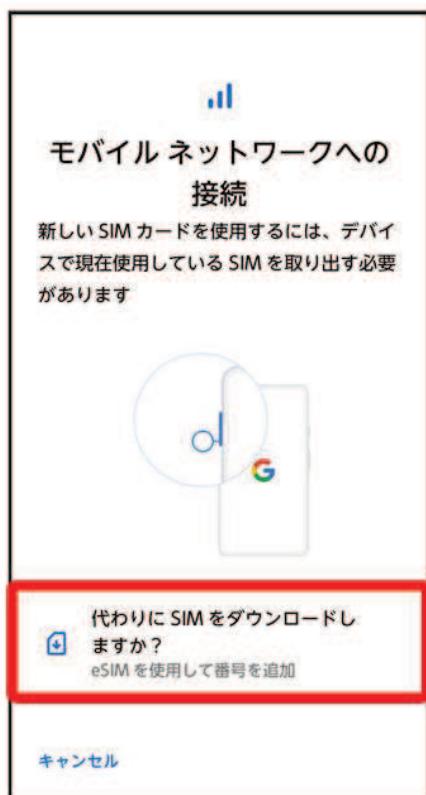
「モバイル ネットワーク」の+



3

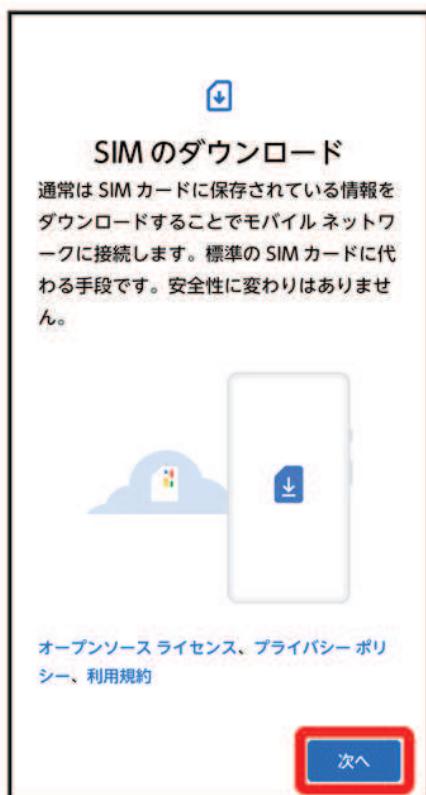
---

代わりに SIM をダウンロードしますか？



4

次へ



5

QRコードをスキャン



## ネットワークの QR コードを スキャン

ネットワーク プロバイダから QR コードが  
提供されている場合は、コードをボックス  
の中央に合わせてスキャンしてください



[ヘルプ](#)

6

---

有効化



### SoftBank を使用しますか？

利用できる SoftBank の番号が 1 件あります。サービスを有効化すると、SoftBank による課金が開始されることがあります。

別のネットワークを使用する

有効化

7

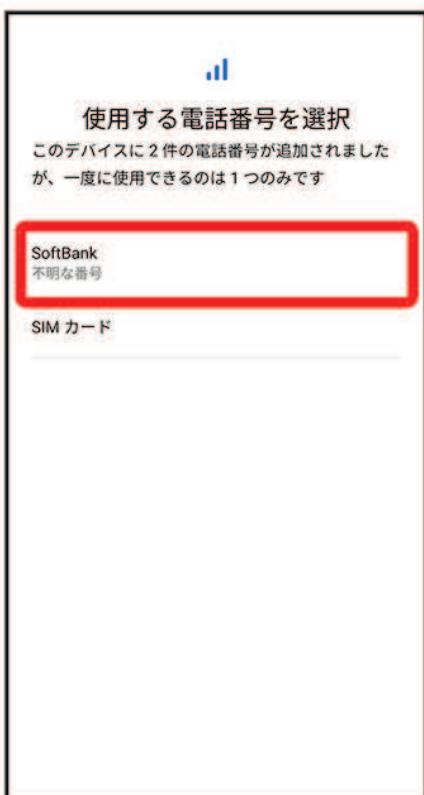
---

ご契約時にSoftBankからご案内された確認コードを入力 ➔ 続行



8

SoftBank



 eSIMのダウンロードが完了します。

- eSIMが有効になると、SMSで通知が届きます。

## eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面で  ネットワークとインターネット



2

モバイル ネットワーク



3

---

SIM を使用



- eSIMを有効にするときは、OFFをタップしてください。これ以降の操作は不要です。

4

はい



■ eSIMの有効／無効が切り替わります。

## eSIMを消去する

1

ホーム画面で → ネットワークとインターネット



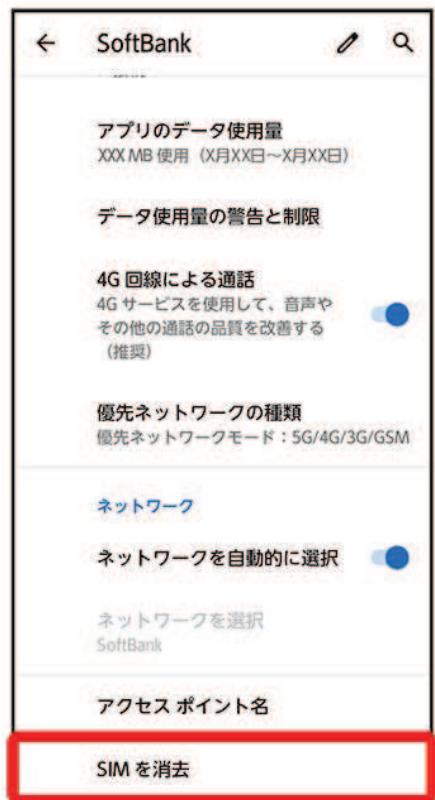
2

## モバイル ネットワーク



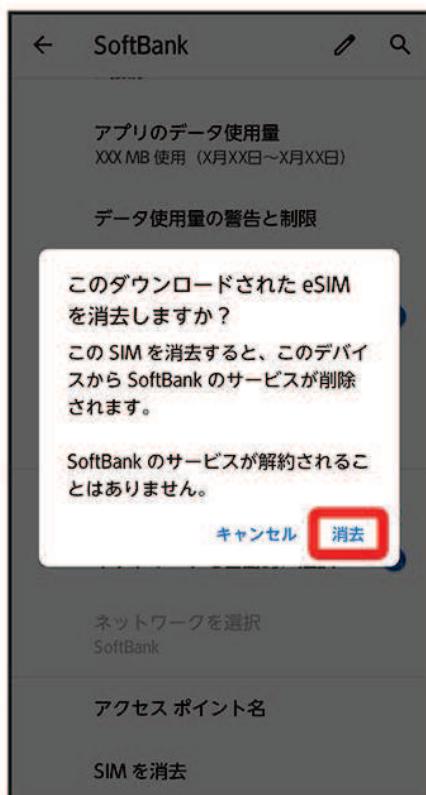
3

詳細設定 ➔ SIM を消去



4

消去



eSIMが消去されます。

### **eSIMを消去した場合**

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

# SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

↓ SIMカードを取り付ける

↓ SIMカードを取り外す

## SIMカードのお取り扱い

SIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



### ① IC部分

SIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- SIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

## SIMカードご利用時の注意事項

SIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

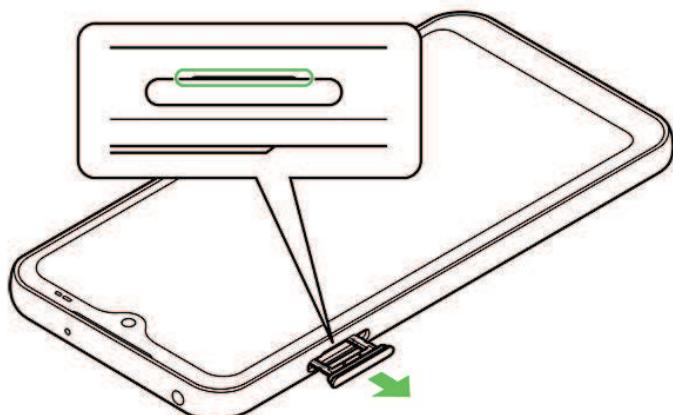
- 他社製品のICカードリーダーなどにSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- SIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- SIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれるをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- SIMカードや携帯電話(SIMカード挿入済み)を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- SIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

# SIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

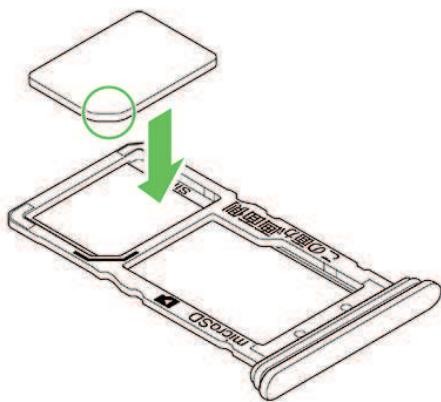
本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す



- スロットキャップは本体から外れる構造になっています。

2

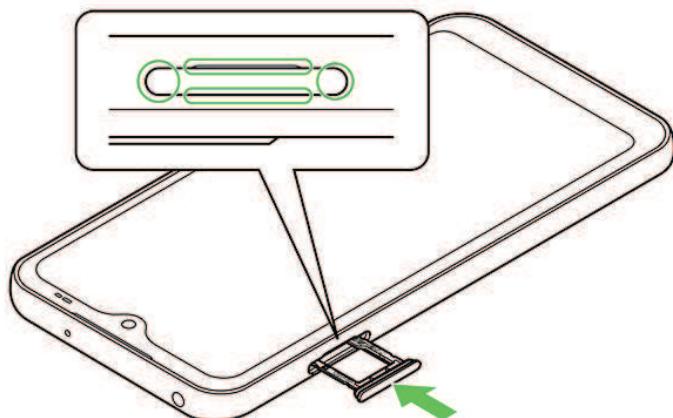
SIMカードのIC面を下にしてスロットキャップのトレイにはめ込む



- 切り欠きの方向とはめ込むトレイにご注意ください。
- スロットキャップのトレイからSIMカードが浮かないようにはめ込んでください。

### 3

本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを差し込む



SIMカードの取り付けが完了します。

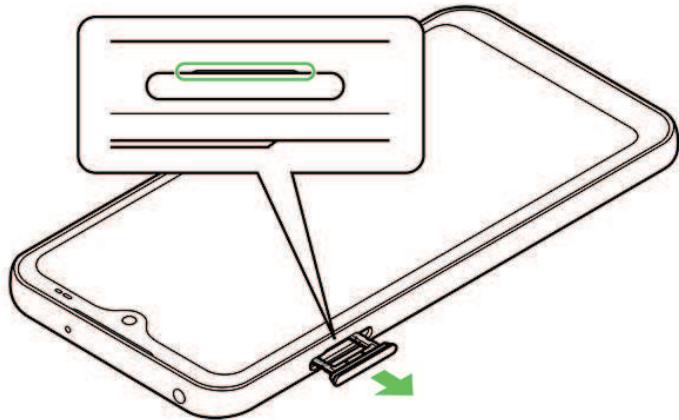
- 矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかりと押します。
- 本体とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。

## SIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

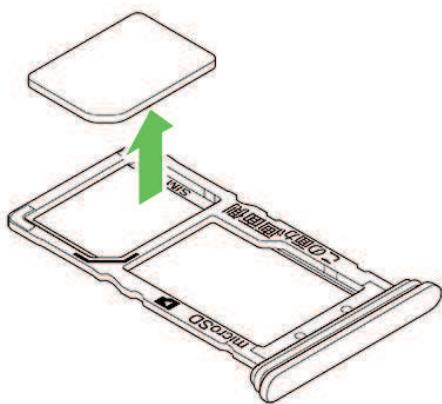
本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す



■ スロットキャップは本体から外れる構造になっています。

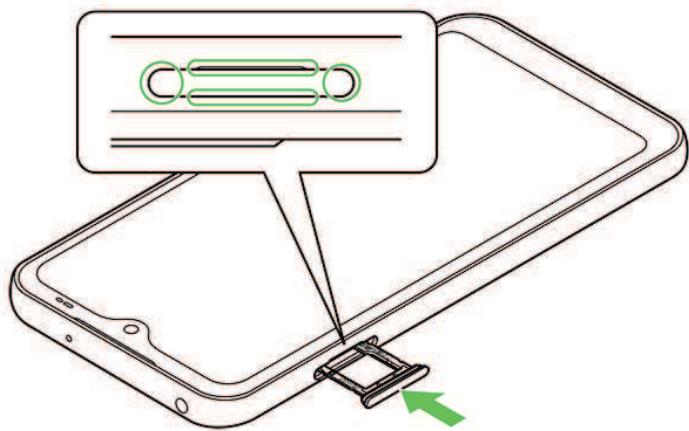
2

SIMカードを取り外す



3

本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを差し込む



SIMカードの取り外しが完了します。

- 矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかりと押します。
- 本体とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。

# SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- ↓ SDカードを取り付ける
- ↓ SDカードをフォーマットする
- ↓ SDカードのマウントを解除する
- ↓ SDカードを取り外す

## SDカード利用時のご注意

### データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

### 電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

### 動画撮影など大容量のデータを扱うアプリの利用について

高速のSDカード（クラス10以上を推奨）をご利用ください。

## SDカードの取り扱いについて

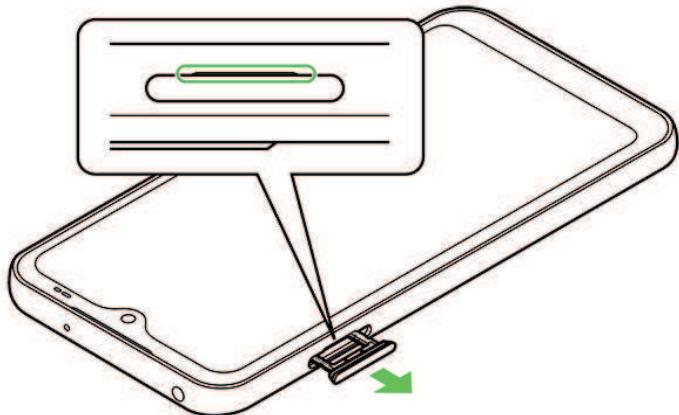
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

## SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

## 1

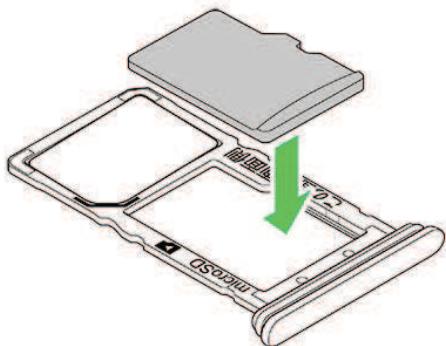
本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す



- スロットキャップは本体から外れる構造になっています。

## 2

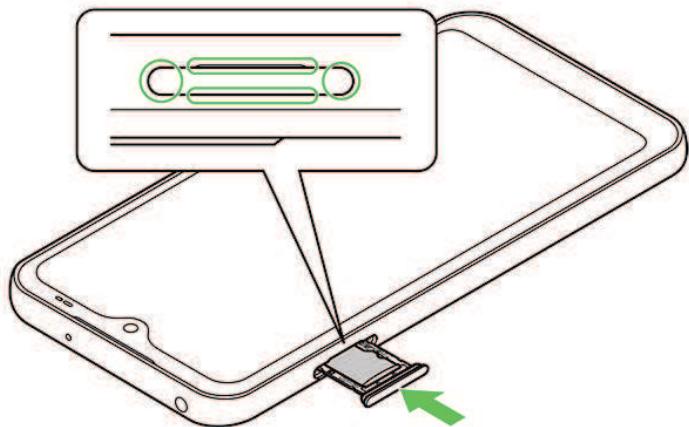
SDカードの金属端子面を下にしてスロットキャップのトレイにはめ込む



- スロットキャップのトレイからSDカードが浮かないようにはめ込んでください。

3

本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを差し込む



SDカードの取り付けが完了します。

- 矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかりと押します。
- 本体とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。

## SDカードをフォーマットする

1

ホーム画面で⚙



2

ストレージ



3

SDカード



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

⋮



5

---

## ストレージの設定



6

---

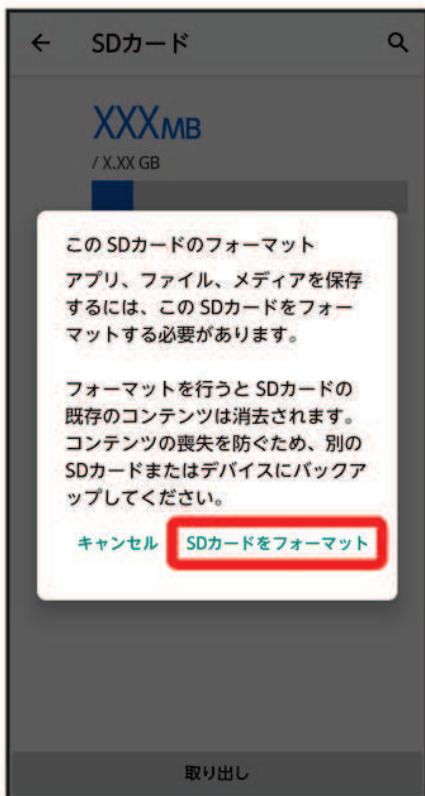
## フォーマット



7

---

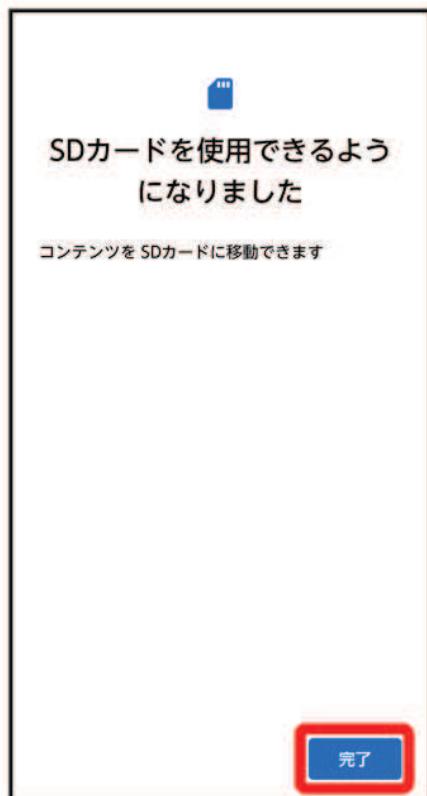
SDカードをフォーマット



8

---

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

### SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

## SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

1

ホーム画面で



2

ストレージ



3

「SDカード」の▲



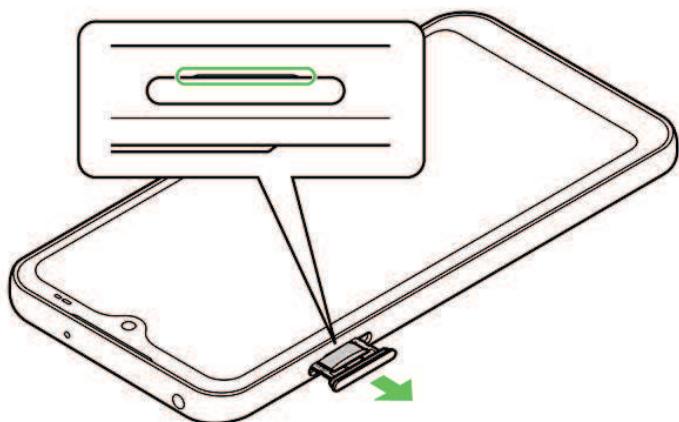
SDカードのマウントが解除されます。

## SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあと、電源を切った状態で行ってください。

1

本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す

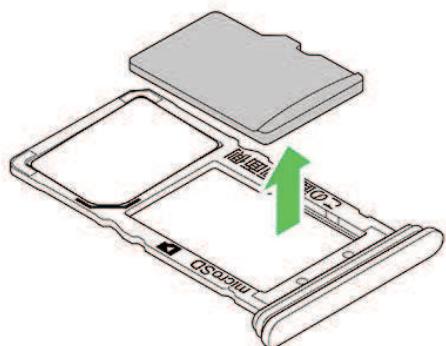


- スロットキャップは本体から外れる構造になっています。

2

---

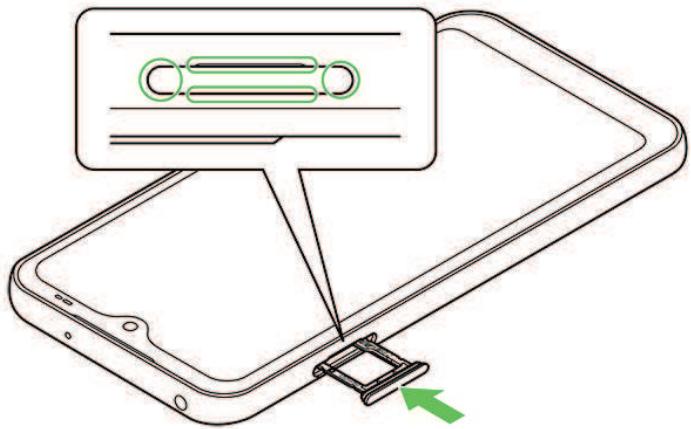
SDカードを取り外す



3

---

本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを差し込む



■ SDカードの取り外しが完了します。

- 矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかりと押します。
- 本体とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。

# 充電する

- ↓ 内蔵電池について
- ↓ ACアダプタで充電する
- ↓ パソコンと接続して充電する

## 充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

## 内蔵電池について

電池は本機に内蔵されています。

本機の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池



### リサイクルについて

このマークはリチウムイオン電池のリサイクルマークです。



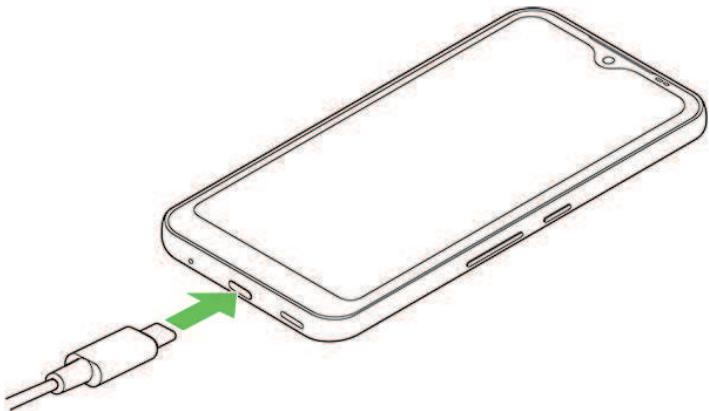
## ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

ここでは、ACアダプタ(USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ[ZSDBAV](SB-AC22-TCPD))を使用して充電する方法を例に説明します。

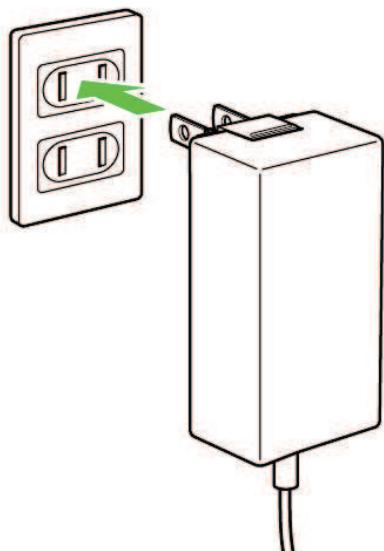
1

本機のUSB Type-C接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

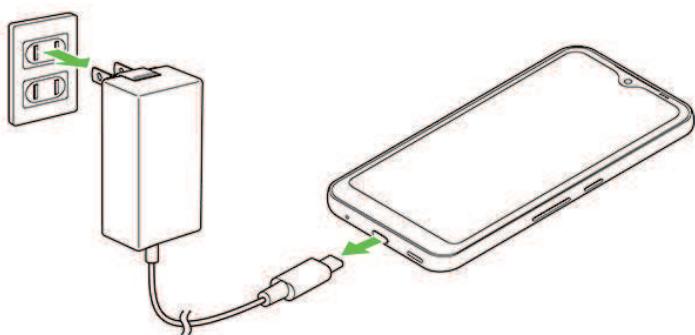
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



■ 充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



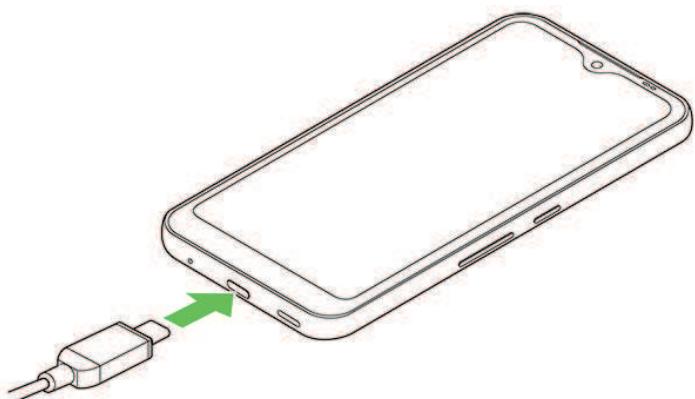
充電が終了します。

## パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。  
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

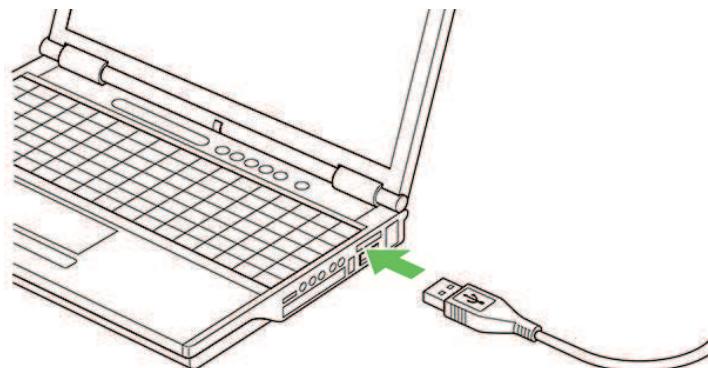
1

本機のUSB Type-C接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

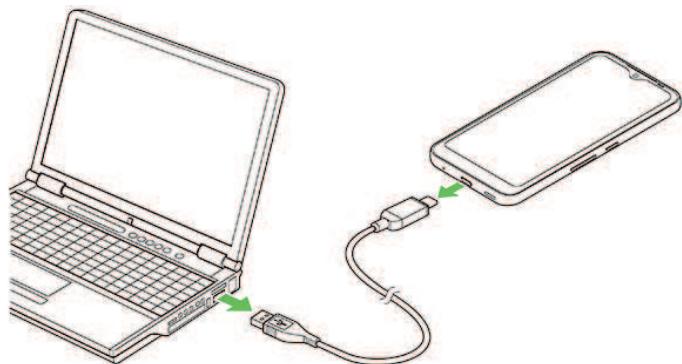
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まります。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す



充電が終了します。

# 電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

↓ 電源を入れる

↓ 電源を切る

↓ 再起動する

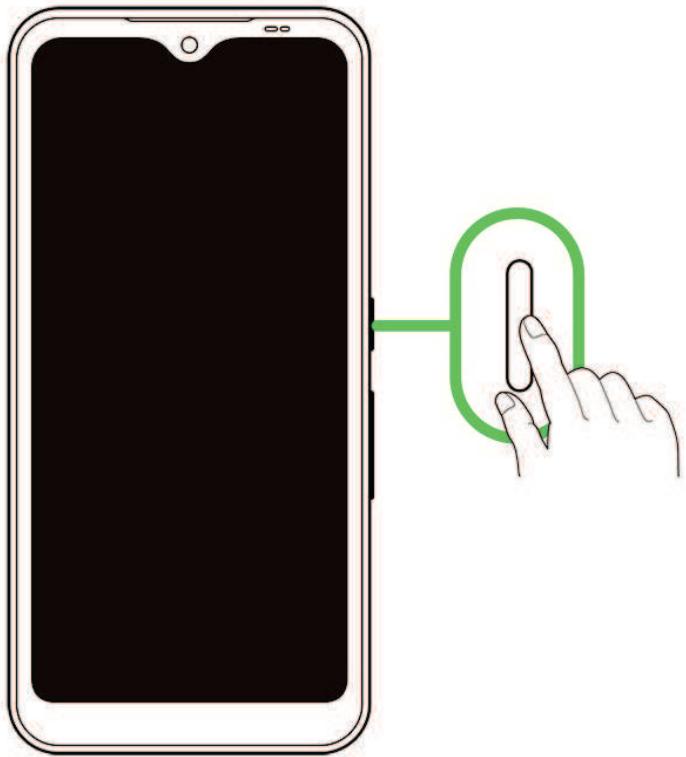
↓ 強制的に再起動する

↓ セーフモードで起動する

## 電源を入れる

1

電源キー(長押し)



■ ロック画面が表示されます。

- 画面ロックの解除については「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

## 電源を切る

1

電源キー(長押し)



2

---

電源を切る



3

OK



 電源が切れます。

## 再起動する

1

電源キー(長押し)



2

再起動



3

OK



再起動します。

## 強制的に再起動する

1

電源キーと音量大キー(32秒程度長押し)



起動画面が表示されたあとに指を離すと、強制的に再起動します。

## セーフモードで起動する

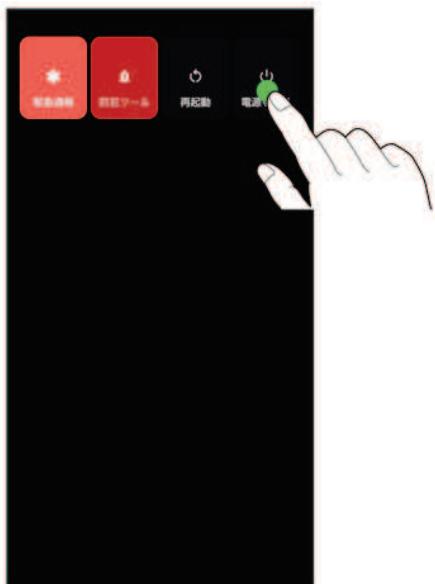
1

電源キー(長押し)

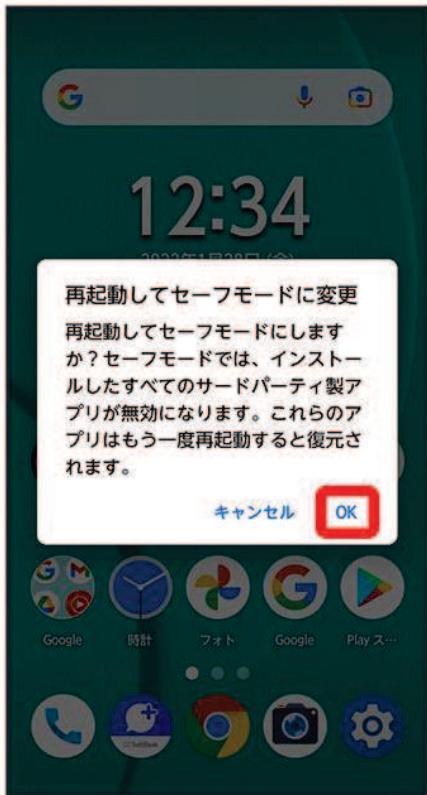


2

## 電源を切るをロングタッチ



表示を確認してOK



■ セーフモードで起動します。

- セーフモードで起動すると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- セーフモードの状態で再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。

### !**セーフモードで起動時の注意**

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。

- セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

# 初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。  
あらかじめ、電源を入れる前にSIMカードを取り付けておいてください。eSIMをご利用になるときは、SIMカードを取り外して、本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。

## ↓ 初期設定を行う

### 初期設定を行う

1

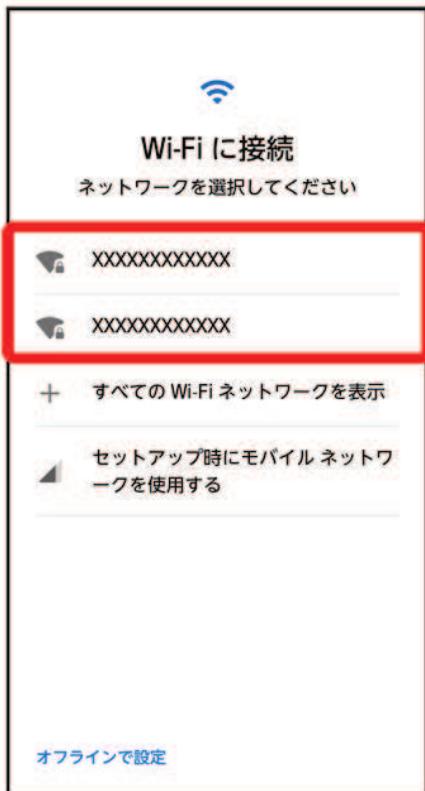
日本語(日本)を選択して開始



- eSIMをご利用になるときは、このあと代わりに SIM をダウンロードしますか？ → OKと操作してください。

2

接続するWi-Fiネットワークをタップ



- SIMカードのご利用中にWi-Fiの設定を行わないときは、**セットアップ時にモバイル ネットワークを使用する**／**オフラインで設定**をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



- eSIMをご利用になるときは、必ずWi-Fiネットワークに接続してください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

## 4

---

コピーしない

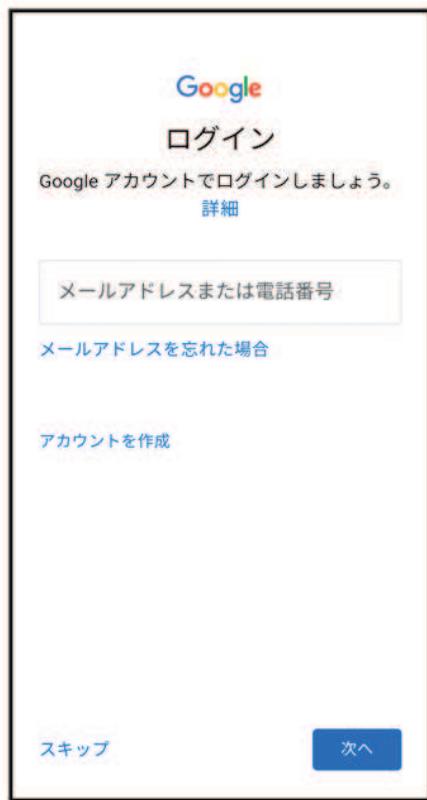


- 次へをタップすると、ほかの端末などからデータをコピーできます。画面の指示に従って操作してください。

5

---

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- Google アカウントを設定しないときは、[スキップ](#)をタップします。

## 6

---

Googleサービス設定画面で利用するサービスを設定



- サービスの○／○をタップするたびに有効(○)／無効(○)が切り替わります。

7

同意する



## 8

---

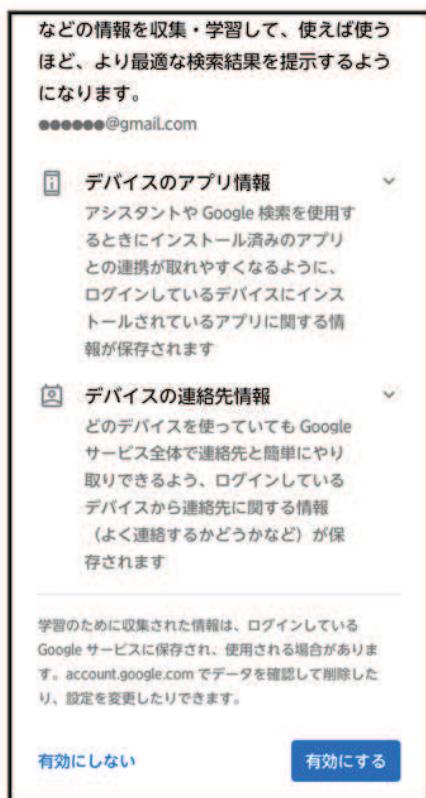
画面の指示に従って、画面ロックを設定



- 画面ロックを設定しないときは、**スキップ**をタップします。

9

画面の指示に従って、Google アシスタント™を設定



- Google アシスタントを設定しないときは、**有効にしない**をタップします。

10

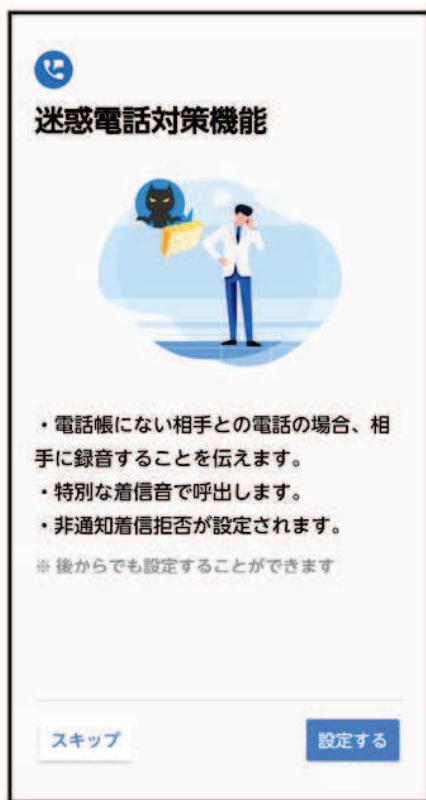
画面の指示に従って、ホーム画面を設定

## ホーム画面選択



11

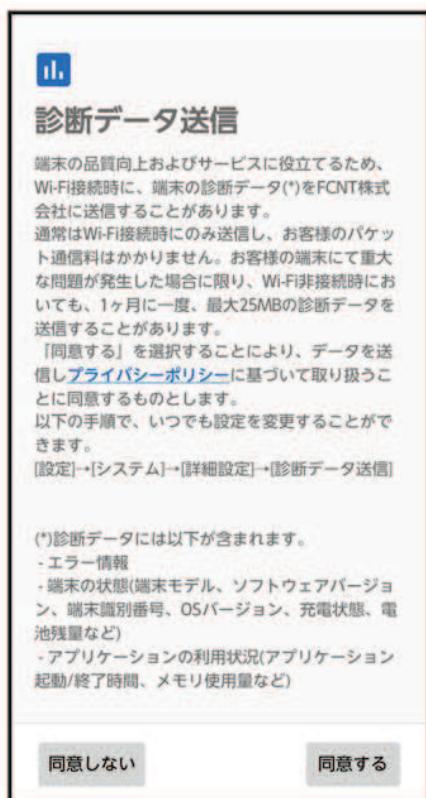
画面の指示に従って、迷惑電話対策機能を設定



- 迷惑電話対策機能を設定しないときは、**スキップ**をタップします。

12

画面の指示に従って、診断データ送信機能を設定



13

その他の設定項目をタップし、画面の指示に従って設定



その他の項目を設定しますか？

設定できる項目は他にもあります。後で [設定] からも確認できます。



他のメールアカウントを追加する



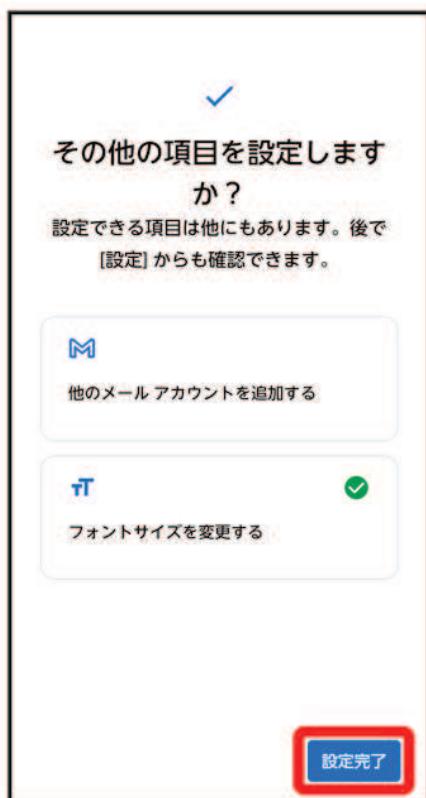
フォントサイズを変更する

いいえ

14

---

設定完了



設定が完了しました。

# Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すると、Googleサービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

↓ Google アカウントを作成する

↓ Google アカウントでログインする

## ! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

### Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で



2

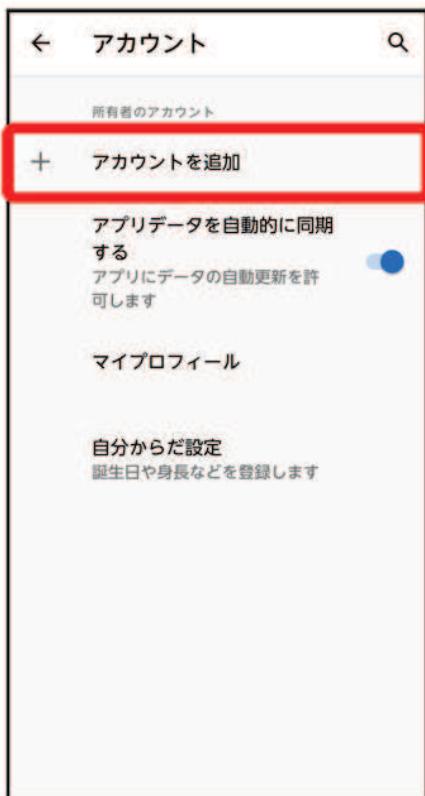
## アカウント



3

---

アカウントを追加



4

## Google

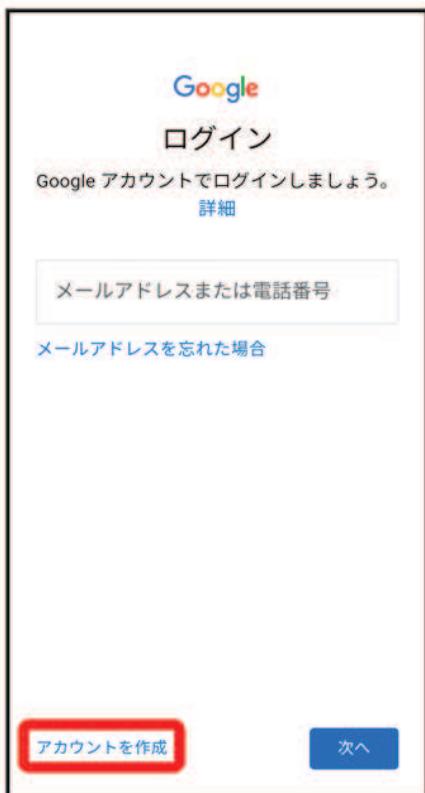


 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

---

## アカウントを作成



6

---

## 自分用



7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



8

生年月日と性別を設定 ➔ 次へ

Google

基本情報

生年月日と性別を入力してください

年 1985 月 1月 日 1

性別 女性

次へ



9

---

自分で Gmail アドレスを作成



10

ユーザー名(メールアドレス)を入力 ➡ 次へ



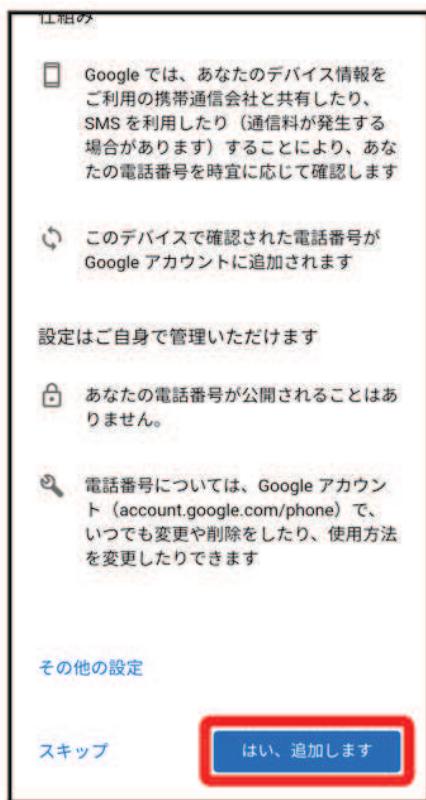
11

パスワードを入力 ➔ 次へ



12

はい、追加します



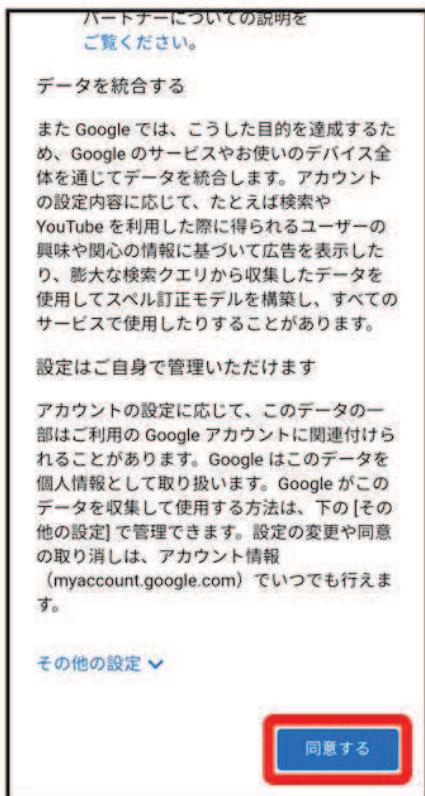
次へ



14

---

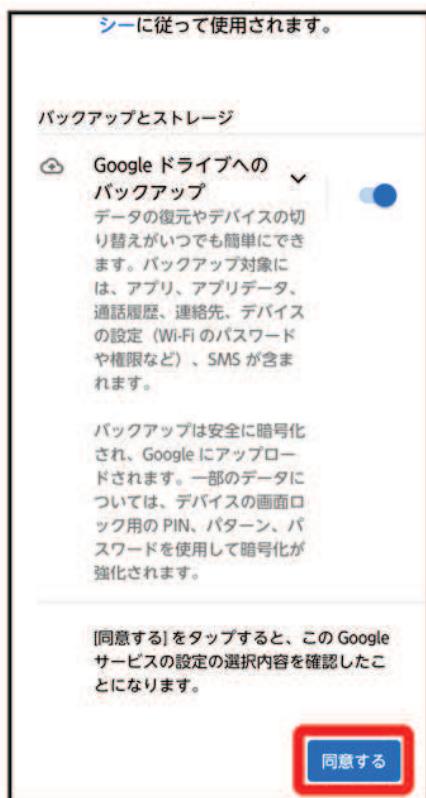
同意する



Google アカウントの作成が完了します。

15

Googleサービスを設定 → 同意する



■ アカウントの作成が完了します。

## Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で



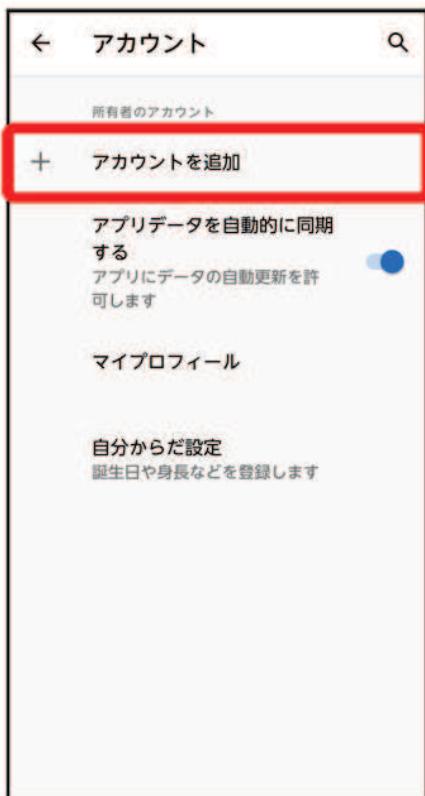
2

## アカウント



3

アカウントを追加



4

## Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

メールアドレスを入力 → 次へ



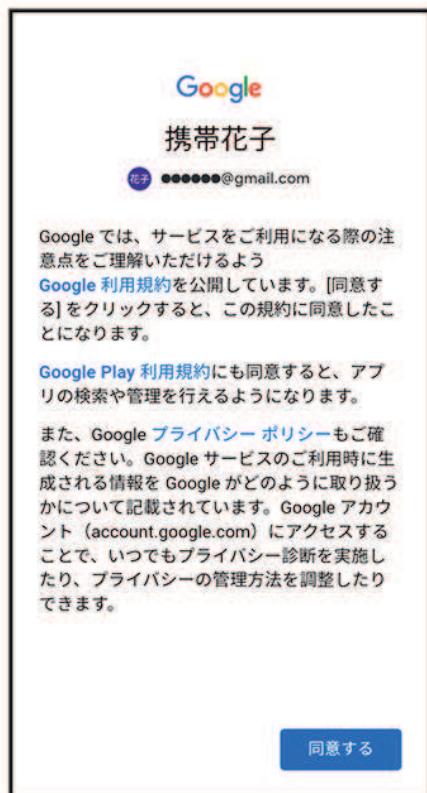
6

パスワードを入力 → 次へ



7

以降は、画面の指示に従って操作



Google アカウントのログインが完了します。

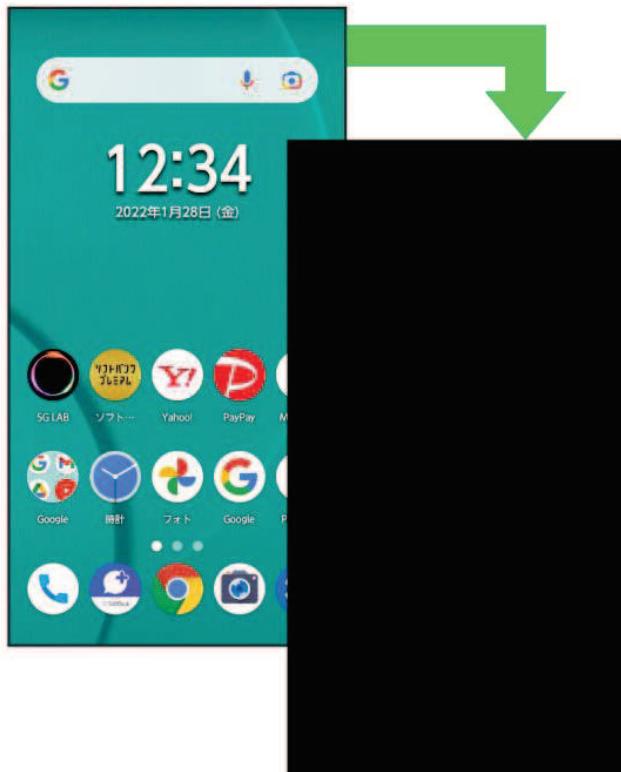
# 画面ロックを解除する

↓ 画面ロックについて

↓ 画面ロックを解除する

## 画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



- 画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。



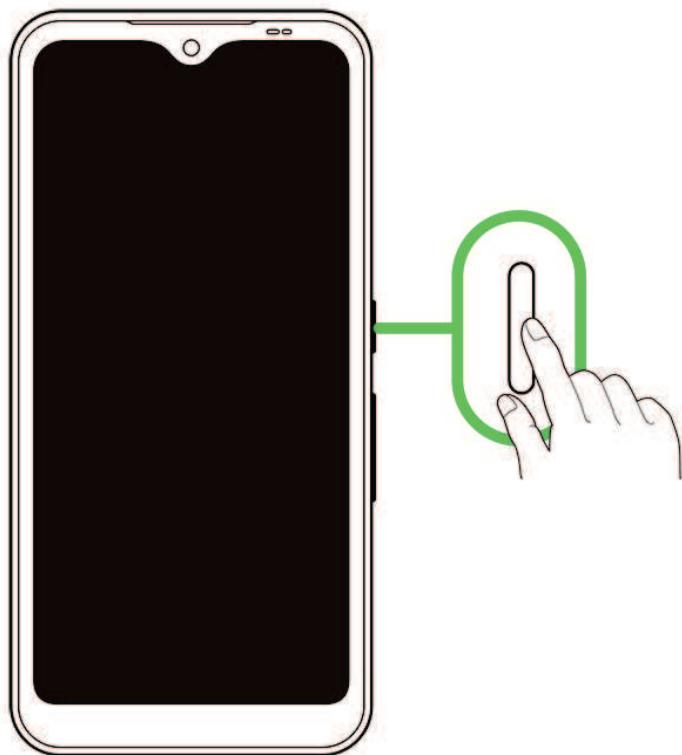
### 音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

## 画面ロックを解除する

1

画面ロック中に電源キー



■ ロック画面が表示されます。

2

画面を上にフリック



画面ロックが解除されます。

- 画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロックの解除方法の設定については「[セキュリティの設定](#)」を参照してください。

# スマホはじめてガイドについて

スマートフォンの基本的な使いかたの学習や、設定を簡単に変更することができます。

- ↓ スマホはじめてガイドを利用する
- ↓ スマホはじめてガイドでできること

## スマホはじめてガイドを利用する

1

ホーム画面で (SoftBank)



2

## (スマホはじめてガイド)



 スマホはじめてガイドのトップ画面が表示されます。

- はじめて起動したときは、 (スマホはじめてガイド)のご利用にあたっての注意に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

### スマホはじめてガイドでできること

1

スマホはじめてガイドは、スマホでよく使う機能の練習や、基本的な設定をかんたんに行うことができます。



2

「好みに変更」からスマホの基本的な設定をかんたんに変更することができます。



3

「使い方の練習」では、スマホでよく使う基本的な機能を、実際の画面で練習することができます。

練習したい機能を選んでください

 スマホの基本を学ぶ

 電話をかける・受ける

 文字を入力する

 メールを送る・読む

 写真・動画を撮る

 インターネットで調べる